

九州山江村の挑戦 人が元気、自然が元気、地域が元気

10 | October
2023
No.387

広報 やまえ

YAMAE Village
Public Relation Magazine



～鎮山親水～
山江村復興
ポータルサイト



TOPIC

話題のひろば

- ◆ 第65回金婚夫婦表彰式
- ◆ 山江村防災訓練 など

山江村の財政事情
教育NOW

お知らせ

- ◆ サル目撃情報求む!!
 - ◆ 複合健診(住民健診)の実施について
- にこにこ食堂
ドライカレー

夫婦の絆を再確認 ～第65回金婚夫婦表彰式～

9月12日(火)、熊本日日新聞社主催による第65回金婚夫婦表彰式を山江村福祉保健センター「健康の駅」で開催し、7組のご夫婦が表彰されました。式では、熊本日日新聞社事業局の岩瀬局長から表彰状と記念品が贈呈された後、祝辞を述べられました。その後、内山村長からも記念品とお祝いの言葉が贈られ、来賓祝辞では、山江村議会森田議長よりお祝いの言葉が述べられました。

表彰されたご夫婦は、二人三脚で苦楽を共にされた50年の道のりを思い起こし、晴れの日の喜びを分かちあわれた様子でした。

また、表彰されたご夫婦を代表して第7区の中竹耕一郎様より、「夫婦で信頼し合い、家庭を守り、子供を育て過ごす、ごく当たり前の日常も振り返ると、長いようであっという間の50年間でした。そして、夫婦揃って今日を迎えられることに、この上ない喜びを感じております。これまで支えていただいた家族、地域の皆様に関りない感謝を申し上げます。」と謝辞が述べられました。

今後も変わらず、ご夫婦で手を携えて、末永くお幸せに過ごされますよう、心よりご祈念申し上げます。



左から
(2段目) 藤本教育長、田中章雄・千代夫妻、小谷明男・美婦子夫妻、内山村長、森田村議会議長
(1段目) 中竹耕一郎・香代夫妻、村良男・恵美子夫妻、勝原星四郎・正美夫妻

楽しく美味しい!やまえ栗を味わう

9月15日(金)、山江保育園にてやまえ栗を使用したどら焼きづくりが行われました。

今回の活動は9月27日「やまえ栗の日」に先だったもので、参加した園児たちは生地を混ぜ、焼いたり、栗餡をこねたりと自分たちで協力し、お菓子を作る楽しさを体験しました。

完成後の食事タイムでは、手作りしたどら焼きを笑顔で頬張る子供たちの表情が見られました。中には「今までやまえ栗を食べたことがなかった」と話す園児もおり、やまえ栗に親しむ時間となりました。



災害発生時の対応を確認「山江村防災訓練」

9月10日(日)、令和2年7月豪雨災害の教訓と近年多発する大雨による災害を想定した実践的な訓練を通して防災意識を高めるため、防災訓練を実施しました。

訓練は、大雨を想定し、午前8時から職員の安否確認参集訓練からスタート。土砂災害警戒情報発表を想定した災害対策本部の設置訓練では、住民や警察・消防などから寄せられた被害状況をとりまとめ、情報共有を行い、災害現場への出動や被害状況の調査、報告など訓練を行いました。

警戒レベル3の「高齢者等避難」などの避難情報の発令による、住民避難訓練と避難所開設運営訓練では、改善センターと管理センターの2か所で避難所を開設しました。改善センター18人、管理センター24人、合計42人が参加しました。避難された方の受け入れや避難所用品の展示、備蓄食料の試食、避難所における健康講話などを実施しました。

消防団においても災害対策本部からの無線機による情報伝達訓練や避難行動要支援者の安否確認、大雨による行方不明者の捜索訓練等を実施。

自主防災組織(各地区)においては、防災行政無線の遠隔放送による避難や避難経路の確認などの情報伝達訓練、地域住民から災害情報を「山江村G空間情報システム」へ投稿し情報の共有化を図るなど、様々な訓練を実施しました。

今回の訓練を通じて、今後発生する可能性のある大規模災害を想定した時の対応を再確認し課題を洗い出す訓練となりました。



《リンク》山江村G空間情報収集システム

【モバイル端末版】

<https://www.qgin.jp/gcity-portal-yamae/MobileAppView>

【PC版】

<https://www.qgin.jp/gcity-portal-yamae>

繋ぐ復興からのまちづくり

8月24日(木)、NPO法人かチャリンクやまえ主催による第14回復興むらづくりカフェ(復興交流事業)が開催されました。

今回は、人吉市鍛冶屋町の立山商店を会場に代表の立山茂氏を講師として、令和2年7月豪雨災害からの復興体験と地域づくりについて講演いただきました。

人吉市鍛冶屋町は、昔ながらの風情ある建物が多く残っており、街並保存会により地域住民が一体となって景観を守る活動が行われています。

令和2年7月豪雨では2mを越える浸水で甚大な被害を受けた地域でしたが、地域の繋がりの強さと外部からの支援の繋がりで早急な復興が叶ったと話され、連携や協力など地域づくりには様々な要素があることを学びました。



学んだ技術で美林整備へ

9月3日(日)、やまえ鎮山親水林業塾の卒塾式を行いました。

やまえ鎮山親水林業塾では、森林を自ら整備する自伐型林業を実施するうえで必要なチェーンソーやバックホウ等の資格講習から始まり、資格取得後は立木の伐倒及び木材搬出のための作業路作り等、実践方式での研修を行いました。

山江村農村環境改善センターで行った卒塾式では、塾生12名に主催者の九州林業塾江良裕一会長から塾生各々に修了証と資格証が手渡されました。また、塾生からは「林業塾で学んだ技術を活かして森林整備に取り組み、地域のために美林を残したい」と抱負が述べられました。



通学路点検で安全確保

本村では、「山江村通学路交通安全プログラム」に基づき、行政・学校・警察・熊本県の関係機関で通学路合同点検を実施しています。全国で登校中の児童生徒が死傷する事故が相次いで発生しており、より一層の安全確保が求められています。

8月23日(水)、各学校が把握している村内危険箇所15箇所の点検を行い、定期的管理が必要な箇所や、児童生徒が注意して登下校する必要がある箇所など、対策等検討を行いました。結果については山江村ホームページにて公表します。その他、登下校防犯プランに基づく危険箇所8箇所の点検も併せて実施しました。

今後も関係機関での点検・把握・改善を行い、安全確保に努めていきます。



隠れ念仏の歴史を学ぶ

9月3日(日)、農村環境改善センターで「知られざる隠れ念仏」企画展の関連イベントを開催しました。午前中はやまえおはなしグループおひさまによる大型紙芝居「山田の伝助さん」の読み聞かせと、人吉別院の山崎光水副輪番が音楽を奏で、阿弥陀さまや浄土真宗について法話をされました。

午後からは山江村誌編纂委員益田啓三さんによる「知られざる隠れ念仏 布教僧安心」の講演会を開催しました。

午前の部は23名、午後の部は38名の方が参加され、人吉球磨で約300年近く続いた一向宗(浄土真宗)禁制の歴史や、厳しい弾圧の中、最期まで信仰心を守り処刑された「山田の伝助さん」を知る機会となりました。



合同自動車公売会を行いました

9月7日(木)、役場大会議室にて「県南広域本部・山江村合同自動車公売会」を行いました。

今回の公売会は、熊本県と山江村が合同で普通自動車及び軽自動車売却し、その代金を県税及び村税に充当するためのものです。

村税は、山江村の重要な自主財源です。地域の実情やニーズに応じてきめ細かに自主的・自立的な施策・行政サービスを行っていくためにも、ますます重要な財源となってきています。

法律や条例に基づき適正・公平に税金を賦課・徴収し村税収入を確保することは、税行政に対する村民の皆様のご理解及び信頼に繋がるものと考えております。今後も県や関係機関とも連携して、適正・公平な賦課・徴収に取り組んでまいります。



やまえのほとけ展2023 ~本尊毘沙門天と高寺院~

10月13日(金)~12月10日(日)の期間、令和5年度山江村歴史民俗資料館企画展「やまえのほとけ展2023」を開催します。

高寺院横の収蔵庫には5軀の木造毘沙門天立像が安置してあります。今回、令和3年度に村の指定文化財となった木造毘沙門天立像を、高寺院から初めて外へ運び出しての展示会となります。

木造毘沙門天立像は鎌倉時代の作であり、国の重要文化財に指定された他の2軀の木造毘沙門天立像にも決して劣ることのない、総高180cmを超える堂々とした毘沙門天さまです。このまたとない機会に、近くで拝観されませんか。



※今回展示されるのは正面右側に安置されている毘沙門天さまです。

LPガスを使用されている生活者の方へ支援金を給付します

山江村では、LPガスの価格高騰の影響を受ける生活者支援として、村内でLPガスを使用されている方に対し支援金を給付します。専用サイトからの申請も可能です。詳しくは、LPガス販売事業者から配付される申請案内をご覧ください。申請案内が届かない場合は、4の申請及び問合せ先へご連絡ください。

1 給付対象

LPガス販売事業者との供給契約により村内でLPガスを使用している方

※生活のために使用している方が給付対象。法人名や屋号により供給契約を締結している場合は事業用とみなされ給付対象となりません。

※ガスメーターを設置して経常的に使用している場合が給付対象。屋台やキッチンカー等で一時的に使用される質量販売は給付対象となりません。

※長期間使用量がゼロの場合は給付対象とならない場合がありますのでご注意ください。

※お手元に直近の検針票をご用意ください。

2 給付額

一律6千円

3 申請受付期間

令和5年12月8日(金)まで

4 申請及び問合せ先

熊本県LPガス支援金コールセンタ

電話096(300)0734

(受付時間： 平日9時から17時まで)



専用サイト

山江村の

財政事情

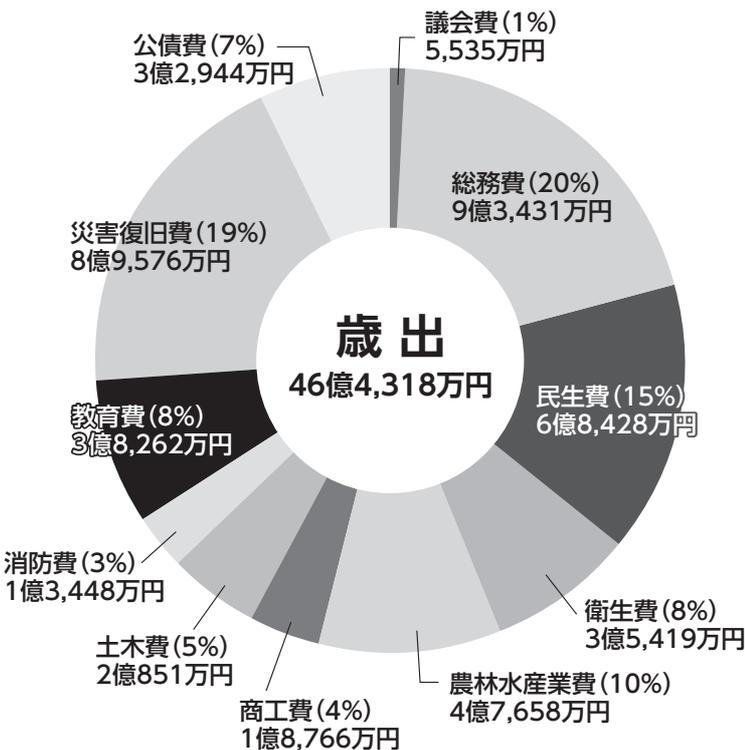
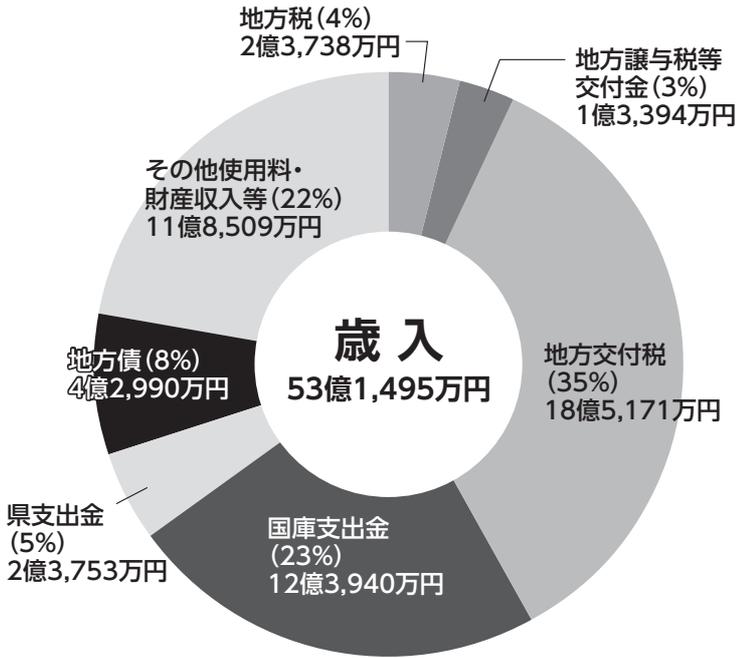
令和5年9月議会にて、令和4年度の決算報告が承認されました。村税や国・県からの補助金がどのように使われたかをお知らせします。

まず令和4年度の一般会計の決算額は、歳入が53億1,495万円、歳出が46億4,318万円で、前年度に比べると歳入が2.45%、歳出が3.22%増となっています。

これはコロナウイルス感染症や物価高等に対する交付金の増が主な要因です。

また歳入における村税などの村が自主的に収入できる自主財源は27%であり、残り73%が国・県より交付されたり借り入れたりする依存財源となっています。

(単位:万円)



用語説明

歳入

- 自主財源.....村が自ら確保できる財源
- 依存財源.....国・県から配分される財源
- 地方税.....村に収められる税金
- 地方譲与税等交付金.....国税として集め、その一部が各自治体へ譲与されるお金
- 地方交付税.....国が交付するお金
- 国庫支出金.....事業のため国から交付されるお金
- 県支出金.....事業のため県から交付されるお金
- 地方債.....事業のために借り入れるお金

歳出

- 議会費.....議会運営に使うお金
- 総務費.....行政、選挙、企画などに要するお金
- 民生費.....福祉向上のためのお金
- 衛生費.....ごみ処理や健康づくりに要するお金
- 農林水産業費.....農林業振興に要するお金
- 商工費.....商工、観光振興に要するお金
- 土木費.....道路や橋、河川、公営住宅などに要するお金
- 消防費.....消防に要するお金
- 教育費.....教育や生涯学習に要するお金
- 災害復旧費.....災害復旧に要するお金
- 公債費.....村の借金(村債)返済のためのお金

こんな事業に村のお金が使われました (主な事業を紹介)

太字はコロナ交付金事業(地方創生臨時交付金)

◆総務費	・山江温泉ほたる新館改修事業 2,473万円
・エネルギー等価格高騰支援給付事業 3,323万円	・山江温泉ほたる空調設備等整備事業 1,775万円
・物価高騰生活支援給付事業 3,053万円	・やまえ生活支援券発行事業 1,708万円
・公共施設Wi-Fi整備事業 758万円	◆土木費
・参議院議員通常選挙費 443万円	・村道整備改良事業 4,796万円
・村長選挙費 140万円	・足算瀬橋洗掘対策事業 3,823万円
◆民生費	・山田川水系河川浚渫事業 3,805万円
・電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業 1,825万円	・急傾斜地等崩壊対策事業 2,289万円
・住民税非課税世帯等給付金事業 449万円	◆消防費
・鶴さん亀さん応援手当 435万円	・防災無線再送信子局整備事業 827万円
◆衛生費	・防災マップ作成事業 101万円
・新型コロナウイルスワクチン予防接種事業 2,141万円	◆教育費
・すこやか子ども医療費助成事業 1,729万円	・山田小屋根大規模改修事業 1億377万円
◆農林水産業費	・学校給食食材購入助成金 1,809万円
・川辺川総合土地改良事業負担金 1億8,189万円	・校内ライブ放送化事業 716万円
・広域農道山江線道路改良事業 2,147万円	・中学校海外語学研修補助事業 216万円
・有害鳥獣駆除補助(林業) 1,578万円	・子どもの夢(スポーツ)継続活性化事業 170万円
・畜産農家継続支援対策事業 622万円	◆災害復旧費(繰越事業含む)
◆商工費	・道路河川災害復旧事業 5億2,114万円
・(旧)山江村自然休養村管理センター大規模改修事業 4,092万円	・農業施設災害復旧事業 447万円
	・林業施設災害復旧事業 9,840万円
	・公共施設災害復旧事業(繰越) 2億3,077万円

村民1人あたりに使われたお金

千円以下切捨て

支払い別	使われたお金	支払い別	使われたお金
地域振興費(総務費)	286,000円	消防、防災対策(消防費)	41,000円
福祉の向上・健康づくり(民生費)	209,000円	教育や文化の振興(教育費)	117,000円
衛生環境保全(衛生費)	108,000円	公共施設等災害復旧(災害復旧費)	274,000円
農林水産業の振興(農林水産業費)	146,000円	借入金の返済(公債費)	100,000円
商工業の振興・雇用創出(商工費)	57,000円	その他(議会費など)	16,000円
道路等、公営住宅の整備(土木費)	63,000円	1年間で使われた1人当たりの合計額	1,417,000円

※令和5年3月31日現在の人口(3,262人を対象)

特別会計決算状況

事業区分	歳入額	歳出額
国民健康保険事業	4億 456万円	3億7,955万円
簡易水道事業	1億7,801万円	1億7,462万円
農業集落排水事業	1億8,866万円	1億8,352万円
介護保険事業	5億1,476万円	4億6,968万円
後期高齢者医療事業	4,299万円	4,111万円
ケーブルテレビ事業	5,513万円	4,994万円
合計	13億8,411万円	12億9,842万円

R5年度 シンガポール語学研修の記録

7月26日(水)から29日(土)までの4日間、「山江村中学生海外語学研修事業」を実施しました。本事業は、中学生を海外に派遣し研修を実施することで、外国の文化や風土を学び、語学力の向上を図るため平成30年度から行っているものです。

今回は、山江中学校の3年生6名(尾方美和子さん、川瀬莉央奈さん、坂下虎太郎さん、白竹萌愛さん、谷川聖さん、田島悠稜さん)と引率者2名(中野校長、森下教諭)の計8名が参加しました。



1日目 7月26日

早朝6時15分に、教育委員会会議室において出発式を行い、福岡国際空港へ向けて出発。空港で出国手続きを終え、仁川空港(韓国)を經由し、無事シンガポール(現地時間で22時30分)へ到着しました。早朝からの活動と人生初の長時間のフライトで疲れていたが、現地ガイドさんの温かい出迎えで翌日の活動に胸を膨らませながらホテルに向かいました。夜遅くに到着したが、シンガポールの気温と湿度はとて高く、「今、夜ですよ？夜10時過ぎでこんなに暑いのなら昼間はどれくらい暑いのかな…」と少し不安になりながらも、翌日の予定にワクワクしながらの就寝となりました。この日は、アジアナ航空での初の機内食を食べたり、福岡国際空港や仁川空港(韓国)、チャンギ空港(シンガポール)での簡単な英会話力が必要とされる入国・出国手続き等を体験したりすることができました。



2日目 7月27日

ホテルでバイキング朝食をとり、セントーサへ向かいました。セントーサへは8人乗りのケーブルカーを利用したが、最大海拔93メートルまで登りながら移動するケーブルカーはスリル満点でした。セントーサでは、シーアクアリウムでたくさんの海の生き物を見学しました。その後、アジア大陸最南端パラワンビーチを散歩している時に、観光に訪れた外国人に「Hello. Where are you from?」などの英語を使って話しかけ対話することができました。話しかけた観光客(アメリカ人)も相手が中学生であることを知り、ゆっくりとわかりやすく質問したり応答してくれたりしました。

シンガポール市内に戻り、富の噴水、マーライオン公園、ラッフルズ卿上陸地点を観光しました。また、歩く途中でジェラート売りのおじさんを見つけ、それぞれ様々な味のジェラートを通常の3分の一ほどのお得な値段で買うことができました。果物の王様ドリアンのジェラートは微妙な味でした(笑)。夕食時は、以前山江村でALTをしていたティファニー先生と再会できました。ティファニー先生はみんなにお土産を準備してくれ、生徒一人一人の顔と名前を間違えることなく呼びながら楽しいおいしい夕食をとることができました。夕食後はナイトサファリに向かいました。静かな暗闇の中で見る動物たちは少し怖かったけれど、月の明かりでうっすらと見える姿はリラックスしているように思えました。この日は、一日中歩き回り疲れもあったため、ホテルに戻るとすぐに眠ってしまいました。



3日目 7月28日

3日目は、今回の研修のメインとなる「Cedar Girl's Secondary School」へと向かいました。この学校はとても高級な住宅街の中にあることが、到着するまでバスの車窓から見た町並みや家々からわかりました。

学校に着くとすぐに担当の先生方が出てこられ、温かく迎え入れて下さりました。校舎には全教室、ICT機器が使用できるように整備されており、授業中や休憩中も生徒達が学校から貸し出されたタブレットを自由に使って学習できる環境が整っていました。また、オープンスペースにはピアノがあり、休み時間には気分転換にピアノを弾いたり歌ったりする生徒もいました。明るく素敵な図書館には、2人ほど入ることができる防音のブースが数カ所設置されており、休み時間に一人で学習したい生徒や、先生に個人的に教えてもらいたい生徒が活用していました。先生方はみなさん明るく優しい笑顔で対応されていました。カウンセリングルームも完備され、直接悩み事などを相談に行く生徒もいれば、専用の電話で自分で予約してカウンセラーの先生に会う約束をすることもできました。今回、山江中の生徒一人一人に現地の担当の生徒がついて、英会話、化学、数学の授業体験をすることができました。担当してくれた生徒達は、ほとんどが日系や日本語が得意な生徒達であったので、少し安心して授業に入ることができました。

午前中の休み時間が40分とられていたので、お茶やお菓子をいただきながらお土産を交換したり、カフェテリアで簡単な食事をいただいたりしながら交流することができました。この日もティファニー先生が同行され、様々な場面でアドバイスを下さったので助かりました。

現地の生徒達や先生方と記念撮影をして、お互いの連絡先を交換をしました。ごちなくてたどたどしかったけれど、実際に英語を使ってコミュニケーションすることができたが、これからもっと英会話力をつける必要を心から実感できるとてもよい機会となりました。学校を出発し昼食をとった後は、オーキッド(蘭)植物園やフラワードーム、スカイウェイの観光をしました。ダイナミックな施設にはとても多くの観光客が訪れており、施設の素晴らしさもさることながら、観光客の多さに圧倒された。スチームボードと呼ばれる夕食をとった後リパークルーズ観光をしました。クルーズ船からはシンガポールの素晴らしい夜景を見ることができた。船の上では、他国から来た観光客の様々な言語を聞きながらシンガポール最後の夜を満喫することができました。この後、チャンギ空港へ向かいました。



4日目 7月29日

早朝6時過ぎにチャンギ空港に到着、8時45分にチャンギ空港を離れ福岡空港へと向かいました。福岡空港には10時15分に到着。迎えのバスに乗り、午後2時過ぎに山江村に到着し解散となりました。

参加者たちは、Cedar Girl's Secondary Schoolの生徒をはじめ様々な人々と交流し、言葉や文化の違いを身をもって体験してきました。その中で、自分から積極的に話しかけることがコミュニケーションを図るために必要なことだと学びました。今回の学びをこれからの学校生活に生かしていってくれることと思います。

記録者 山江中学校 森下 千和美 教諭





自主制作番組

「まるんチャンネル」番組表 

<p>5</p> <p>00 山江村CATV情報局 前々放送 30 まとめてTODAY 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	<p>9</p> <p>00 山江村CATV情報局 前放送 30 お知らせ 35 やくばだより 50 やまえ写真館 55 文字放送</p>	<p>17</p> <p>00 企画番組 40 山江村の風景 50 お知らせ 55 やまえ写真館</p>	<p>23</p> <p>00 山江村CATV情報局 前々放送 30 お知らせ 35 山江の風景 45 やまえ写真館 50 文字放送</p>
<p>6</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 まとめてTODAY 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	<p>10</p> <p>00 スペシャル番組 11:30 企画番組</p>	<p>18</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 まとめてTODAY 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	<p>0</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 山江の風景 40 やくばだより 55 やまえ写真館</p>
<p>7</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 やまえ健康体操 35 やくばだより 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	<p>12</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 お知らせ 35 山江の風景 45 やくばだより</p>	<p>19</p> <p>00 スペシャル番組</p>	<p>深夜</p> <p>1:00 スペシャル番組 3:00 山江村CATV情報局 前放送 30 文字放送 4:45 やくばだより</p>
<p>8</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 まとめてTODAY 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	<p>13</p> <p>00 スペシャル番組</p>	<p>21</p> <p>00 山江村CATV情報局 最新号 30 まとめてTODAY 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	
	<p>15</p> <p>00 敬老会</p>	<p>22</p> <p>00 山江村CATV情報局 前放送 30 お知らせ 35 やくばだより 50 やまえ写真館 55 やまえTODAY</p>	
	<p>16</p> <p>00 山江村CATV情報局 前放送 30 お知らせ 35 やくばだより 50 やまえ写真館 55 文字放送</p>		

※時間は目安です。
更新状況で放送内容を
一部変更する場合があります。

統計調査員募集しています

山江村では、国が実施する統計調査に従事する統計調査員の選任を希望する人(登録調査員)を募集しています(随時募集中です)。

【統計調査員の仕事】

統計調査ごとに多少の違いがありますが、おおまかには次のとおりです。

- ① 事務打ち合わせ会(説明会)への出席、調査内容の理解
- ② 担当調査区の範囲と調査対象の確認
- ③ 記入依頼・調査票の配布(記入の仕方の説明)
- ④ 記入された調査票の回収
- ⑤ 集めた調査票の審査・整理
- ⑥ 調査票など調査関係書類を役場へ提出

【統計調査員の報酬】

統計調査員には、調査活動に従事した対価として、報酬が支払われます。

- ① 報酬の額は、統計調査ごとに、調査活動にかかる日数や調査対象などを考慮して定められています。
- ② 報酬は、調査完了後に支払われます。また、報酬は所得税の課税対象であるため、源泉徴収されることがあります。

【統計調査員希望者の登録ができる人】

- ① 山江村内での調査活動が可能な、満20歳以上65歳以下の健康な方
- ② 責任を持って調査事務を遂行できる方
- ③ 調査により知り得た秘密を守る事ができる方
- ④ 警察、税務、興信所等の業務に従事しておらず、選挙に直接関係のない方
- ⑤ その他、調査活動に支障のない方

【応募方法】

山江村公式ホームページに掲載されている「統計調査員希望者登録申込書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ役場企画調整課までご提出ください。



問合せ 企画調整課 ☎(23)3112

山火事にご用心！

空気が乾燥し、森林内の落葉などが燃えやすい状態です。強風等によりたき火が燃え移り、山火事発生の危険性が高くなります。山火事の原因の多くが、人のちょっとした火の取扱いの不注意で発生しています。

一人ひとりが森林の大切さを認識し、防災意識を高めることが大切です。

山火事予防にあたっては、次のことにご留意ください。

- ①枯草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。
- ②強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ③火入れを行う際、許可を必ず受けるとともに、十分な実施体制をとること。
- ④たばこは、指定された場所で喫煙し、吸い殻は必ず消して、投げ捨てないこと。

(参考)出火原因別件数(平成29年～令和3年の平均)

1	たき火	410件	31.5%
2	火入れ	240件	18.4%
3	放火(疑いを含む)	103件	7.9%
4	たばこ	62件	4.8%
5	マッチ・ライター	35件	2.7%
6	火遊び	18件	1.4%
7	その他(不明など)	433件	33.3%
合計		1,301件	

問合せ 産業振興課林政係 ☎(23)3113

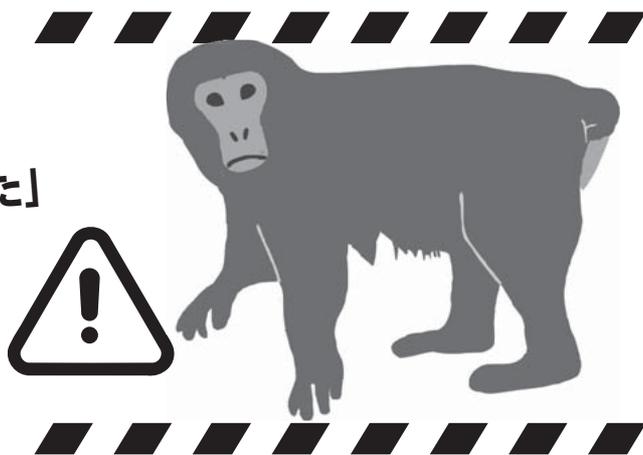
資料:消防庁統計資料に基づいて作成

サル目撃情報求む!!

山江村では近年、サルによる農林産物への被害が多発しています。

今後のサル対策のため、役場では目撃情報を収集しております。村民の皆様方のご協力をお願いいたします。

**「家の近くでサルを見た」「畑にサルがいた」
〇区のどこで、〇月〇日、〇頭など、
目撃情報を役場までお寄せください!!**



問合せ 産業振興課 ☎(23)3113

所得税及び復興特別所得税の予定納税(第2期分)をお忘れなく

令和5年分の「所得税及び復興特別所得税」の予定納税(第2期分)の納期限は、令和5年11月30日(木)です。納期限までに、金融機関の窓口で納付してください。

なお、金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。利用されていない方は、是非ご利用ください。

また、スマホアプリ納付やクレジットカード納付などの各種キャッシュレス納付も大変便利なものとなっておりますので、詳しくは国税庁ホームページの「納税に関する総合案内」(<https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/annai/index.htm>)をご覧ください。

(注) 予定納税とは、前年分の確定申告に基づき計算した予定納税基準額が15万円以上である場合に、その年の「所得税及び復興特別所得税」の一部をあらかじめ納付する制度です。
詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)をご覧ください。



令和5年度 複合健診(住民健診)の実施について

複合健診(住民健診)を下記日程で実施します。ご自身の健康チェックのため、1年に1度は健診を受けましょう。申し込まれていない方でも、今から申し込みできます。

各行政区で期日、受付時間が決まっています。期日の変更ができますので、都合がつかない場合は事前に健康福祉課保健衛生係へ期日変更の連絡を行ってください。

*受診する際のお願い

- 受付時間は守ってください。
- 会場は山江村体育館です。館内は土足禁止となりますのでスリッパが必要な方はご持参ください。
- マスクの着用は個人の判断に委ねることを基本としますが、高齢者等重症化リスクの高い方への感染を考慮し、マスクの着用が効果的な場面では推奨します。
- 手洗い等の手指衛生・換気にご理解、ご協力ください。

月日	行政区	場所	受付時間	健診内容
10月22日 (日)	8	山江村体育館	午前 7時30分～午前 8時00分	・特定健診 ・後期高齢者健診
	9		午前 8時30分～午前 9時00分	
	6		午前 9時30分～午前10時00分	
	11		午前10時30分～午前11時00分	
	12		午前11時30分～午後 0時00分	
10月23日 (月)	13	山江村体育館	午前 7時30分～午前 8時00分	・リフレッシュ健診 ・各種がん検診 (肺がん) (大腸がん) (胃がん) (子宮頸がん) (乳がん) (前立腺がん) (腹部超音波) (骨粗しょう症) (肝炎ウイルス検査)
	3		午前 8時30分～午前 9時00分	
	14		午前 9時30分～午前10時00分	
	2		午前10時30分～午前11時00分	
	15		午前11時30分～午後 0時00分	
	16			
10月24日 (火)	10	山江村体育館	午前 7時30分～午前 8時00分	(骨粗しょう症) (肝炎ウイルス検査)
	5		午前 8時30分～午前 9時00分	
	7		午前 9時30分～午前10時00分	
	1		午前10時30分～午前11時00分	
	4		午前11時30分～午後 0時00分	

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24) 1700

《複合健診は、健康づくりポイントシール対象事業です》

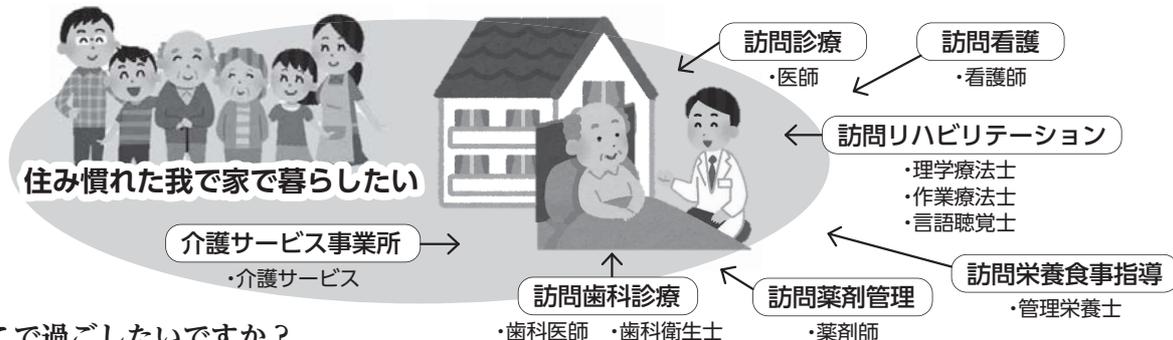
健康づくりポイントカードの持参をお願いします。

ポイントカードの新規登録・発行は役場で行うことができます。

複合健診日(10月22日から10月24日)当日は混雑しますので事前の手続きをお願いします。

在宅医療・介護連携推進事業

「医療や介護が必要な状態になっても、できる限り住み慣れた我が家で暮らしたい」「人生の最後は家族と一緒に過ごしたい」など、病気になっても、介護が必要になっても住み慣れた我が家で療養を続けることができるような選択肢の一つが「在宅医療」です。安心して在宅医療が受けられるように、かかりつけ医や看護師、ケアマネージャーなど各種専門職が協力・連携し、診療・治療をはじめチームで療養を支えます。



最期はどこで過ごしたいですか？

どんな深刻な病気になっても、どこで暮らしていても、皆さんと家族の気持ちに寄り添い、思いを大切にしたい。皆さんが希望する幸せな最期を過ごしてもらうため、多くの職種が専門性を生かして協力し、支えます。

最期の時を考えることはつらいことですが、とても大切なことです。それまでどう過ごしたいか、どこで過ごすかなど、ご家族と話をしてください。元気な時こそ、ゆっくり落ち着いて話せます。

幸せな最期を迎える準備の一つに、エンディングノートがあります。詳しくは包括支援センターへお尋ねください。

●認知症や介護、高齢者虐待のことについて、いつでもご相談ください
 <平日> 山江村地域包括支援センター ☎23-2232
 <夜間及び休日> つつじのさと ☎24-9800
 ※夜間及び休日はつつじのさとに委託しています。「地域包括支援センターへの電話です」と伝えてご相談ください

みんなでいきいき 元気体操 大交流会

記念品も
あります

サロン
だより

今回講師をお招きし、みなさんと体操の実践指導をしていただく大交流会を開催いたします☆
 より効果的に体操ができるよう、講師の方からアドバイスしていただき、健康寿命をのばしましょう！まだ体操をしたことのない方も、これを機会にぜひご参加ください☆

日時・場所

- 令和5年11月7日(火)
13:00~15:00
- 山江村体育館

持ってくる物

- 飲み物(水分補給のため)
- タオル ・おもり(持っている方)
- 体操は裸足で行います

参加方法

- 参加希望の方は山江村地域包括支援センターまでご連絡下さい
- 申込締切:11月1日(水)
- 参加者:150名程度
- 動きやすい服装でご参加下さい

問い合わせ先

山江村地域包括支援センター
 村坂・小栗
 電話:(23)2232(直通) Fax:(24)5669

※体操は裸足で行いますが、裸足での体操が無理な方は、運動ができる室内用の靴をご持参ください。

こんにちは
保健師です!

10月はピンクリボン月間です



毎年10月を『ピンクリボン月間』とし、「乳がんの早期発見・早期治療」を啓発・推進する取り組みが、全国の行政や市民団体、企業などで実施されています。乳がんは、日本人女性のがんで一番多く、9人に1人がかかると言われているほど、とても身近な病気です。乳がんは、早期発見・早期治療により、90%以上の方が治癒すると言われています。

早期発見・診断・治療には、「ブレスト・アウェアネス(自分の乳房の状態に関心を持つ生活習慣)」習慣が大切です。

ブレスト・アウェアネスの4つのポイント

- 1) 自分の乳房の状態を知る(セルフチェック)
- 2) 乳房の変化(しこり、皮膚のくぼみ、血性の乳頭分泌など)に気づく
- 3) 乳房の変化に気づいたら、医師に相談する
- 4) 40歳になったら2年に1回は検診を受ける

○セルフチェックのポイント

乳がんは、自分でみつけることができる可能性が高いがんです。

そのために、月1回は自己触診を行い、普段の乳房の状態を知っておきましょう。

- 乳房の変形や左右差がないか
- ひきつれがないか
- ただれがないか
- しこりがないか
- えくぼのようなへこみがないか
- 出血や異常な分泌物がないか

もし、しこりや違和感を感じたら、自己判断せず、乳腺外科等の専門医を受診してください。

*山江村では、国保・社保問わず30歳以上の方を対象に、乳がん検診を実施しています。検診をご希望の方は、健康福祉課保健衛生係へおたずねください。

☎(24) 1700

国保からのお知らせ

今回は ジェネリック医薬品

ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは、新薬(先発医薬品)の特許が切れた後に製造・販売される新薬と同じ効能で国に安全と認められた医薬品のことです。

ジェネリック医薬品は、新薬と同じ効能ですが、開発費用が抑えられるため薬価が低価格です。そのため、個人の負担も軽減され、また医療費削減の効果も期待されます。

ジェネリック医薬品への変更を希望する場合には、医師・薬剤師にご相談下さい。『希望カード』等をお持ちの方は、提示することで“変更したい”という意思表示ができますので、ぜひ活用ください。



山江村では、保険証カバーに「ジェネリック医薬品を希望します!」と印字したものを配布しています。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24) 1700

子育てサロンへのお誘い

涼しい秋風に、高く澄んだ空。大きく深呼吸したくなるような気持ちの良い季節となりましたね。自然に触れたり、味覚を味わったりと秋ならではの体験を楽しみましょう。

日時	毎週水曜日 10:00~11:30
場所	山江村福祉保健センター「健康の駅」 ※4日のおはなし会は「えほんの森」で行います。
対象者	0歳~就学前までのお子様と保護者・妊婦の方
参加費	村内の方▷無料 村外の方▷100円
持ち物	飲み物・おむつ・着替え・バスタオル

※今回のお申し込みは必要ありません。(必要な場合もあります)また、内容が変更になる場合もあります。

※37.5℃以上ある方の入室は、お断りいたします。

10月の活動予定



- 4日 おはなし会
- 11日 運動教室(要申込)
- 18日 ハロウィンパーティー(要申込)
- 25日 おやすみ

※11日・18日は準備がありますので参加希望の方は、お早めにお申し込みください。

◎山江村のホームページにてサロンの活動や施設状況を掲載していますので、ぜひご覧ください。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24) 1700

国民健康保険医療費

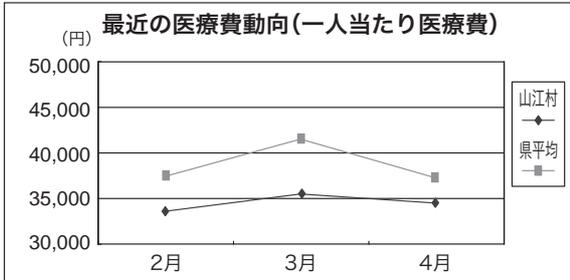
医療費が高くなるほど、国保税も高くなります。病気の早期発見、早期治療により医療費は抑えることができます。健康に配慮した生活をこころがけましょう。

※数値は一般被保険者のみの医療費から算出されたものです。

■県内順位 36位/45市町村中(上位になるほど医療費が高い)

■一人当たり医療費 34,667円

県平均の0.93倍(県の平均37,442円)

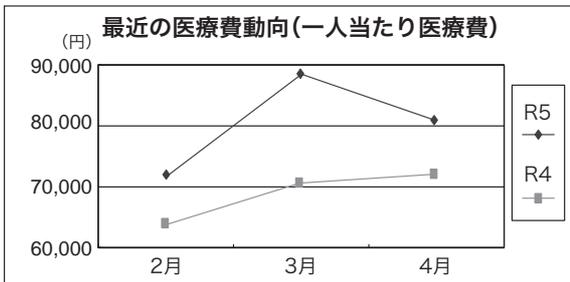


後期高齢者医療保険医療費

後期高齢者医療制度では、医療費総額(窓口負担額を除く)の1割相当を保険料からまかなうため医療費が増えると、後期高齢者医療保険料も高くなってしまいます。健康に配慮した生活を心がけるとともに、年に1回は健診の受診をお願いします。

■一人当たり医療費 81,095円(熊本県内)

前年同月の1.12倍(前年度同月 72,165円)



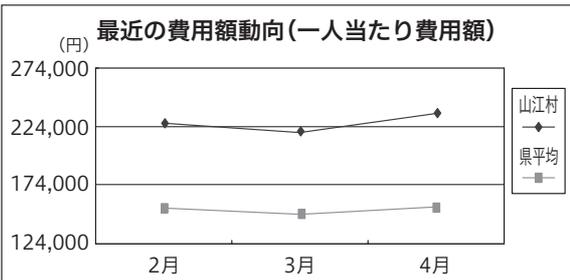
介護保険費用額

介護保険サービスにかかる費用額の23%は第1号被保険者(65歳以上の方)の介護保険料でまかないません。1日でも長く、自宅で自立した日常生活が営めるよう予防することが大切です。

■県内順位 1位/45市町村中(上位になるほど費用額が高い)

■一人当たり費用額 242,082円

県平均の1.57倍(県の平均154,618円)



休日在宅医当番表(令和5年10月)

【人吉市医師会】

月	日	休日在宅医	電話番号
10月	1	掛井眼科医院	人吉市駒井田町 22-3383
		田中クリニック	人吉市鬼木町 22-7222
	8	堤病院	人吉市下林町 22-0200
		外山胃腸病院	人吉市南泉田町 22-3221
	9	外山内科	人吉市二日町 22-2003
		とやまクリニック胃腸科・肛門科	人吉市宝来町 28-3375
	15	人吉リハビリテーション病院	人吉市下新町 24-6111
		豊永耳鼻咽喉科医院	人吉市南泉田町 22-2031
	22	浜田醫院	人吉市瓦屋町 22-3415
		人吉皮膚科医院	人吉市西間上町 22-6211
29	ひとよし内科	人吉市七地町 24-1211	
		ふかみ耳鼻咽喉科	人吉市宝来町 24-1126

【小児科】

月	日	休日在宅医	電話番号
10月	1	人吉医療センター小児科	人吉市老神町 22-2191
	8	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005
	9	増田クリニック小児科	人吉市九日町 22-3570
	15	公立多良木病院小児科	球磨郡多良木町 42-2560
	22	たかはし小児科内科医院	人吉市相良町 24-2222
	29	やまむら小児科・内科	球磨郡あさぎり町 45-0005

【球磨郡医師会】

月	日	上球磨	中球磨	其他地区
10月	1	渡辺医院	高田内科医院	
	8	上球磨クリニック	田中医院	
	9	横山医院	酒瀬川内科	
	15	仁田畑クリニック	ほづみ皮膚科医院	
	22	増田耳鼻咽喉科クリニック	小川整形外科医院	
	29	東病院	権頭医院	

※受診時間 午前9時から午後5時まで

※変更になる場合がありますので、受診される方は医療機関へ確認をお願いします。

【救急病院】 ●球磨病院 人吉市上青井町 ☎(22)3121
 ●外山胃腸病院 人吉市南泉田町 ☎(22)3221
 ●愛生記念病院 人吉市南泉田町 ☎(22)6878
 ■問合せ 人吉市医師会 ☎(22)3065
 球磨郡医師会 ☎(42)4797
 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

むし歯のなかったお友達

幼児歯科検診の結果、むし歯がなかった(要観察歯があったお子様・治療中・治療済みを除く)お子様です。歯みがき、仕上げ磨き、おやつの工夫など親子で頑張りました。

●3歳児健診(R5.8.3)

高村 瑛斗さん (和也さん) 第4区
 勝原 白翔さん (英美さん) 第1区
 東 柚希さん (俊介さん) 第11区
 藤岡穂ノ芽さん (孟之さん) 第5区
 山下結莉可さん (友実さん) 第4区

今回むし歯があったお子様は早めに治療をしましょう。

問合せ 健康福祉課保健衛生係 ☎(24)1700

i 障がい理由とする差別と感じたときは窓口へ相談を

障がいを理由とする差別をなくすことは、すべての人が暮らしやすい社会づくりにつながります。差別を受けたと感じたときは、遠慮なくご相談ください。

『障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律』では、主に次のことを定めています。

■不当な差別的取扱い

正当な理由がなく、障がいを理由としてサービスの提供を拒否したり、制限したり、条件をつけたりする行為は禁止されています。

■合理的配慮の提供

障がいのある人から、社会の中にあるバリアを取り除くための配慮を求められたときに負担になりすぎない範囲で配慮を行うことをいいます。

☎熊本県広域専門相談員
096(333)2244

月曜から金曜(9時～17時(祝日・年末年始は休み))

☎健康福祉課 福祉係(23)3978

募 人吉球磨地域住民精神保健福祉ボランティア養成講座

ストレスが多く存在する現代社会では、心に不安や悩みを抱えている人達が非常に増えてきています。その人達を家族や関係者だけが支えるのではなく、地域全体で支え、誰もが安心して暮らせる開放的な地域社会の実現を目指すことを目的に講座を開催します。

■期間:11月8日(水)～12月8日(金)全5日間

■募集人数:20名

■対象:人吉球磨在住の方。原則、全日程受講可能な方。ただし、一部受講参加も可能。

■申込締切:10月20日(金)

☎地域生活支援センター翠(担当:犬童・高田)(22)2570

i 令和5年度地域づくり懇談会開催

「村政懇談会」から「地域づくり懇談会」に名称を変更し、今年度も各地区を回り皆様のご意見・ご要望を直接お伺いする懇談会を開催します。

10月中旬から11月上旬にかけ、各地区に伺いますので、皆様のご参加をお待ちしています。各地区の開催日程や会場等については、回覧にてご確認をお願いします。

☎総務課(23)3111

i 「里親制度」をご存じですか？

里親制度とは、親の病気や虐待など、様々な理由により家族と生活ができない子どもを、自分の家庭で預かり、温かな愛情をもって養育する制度です。大変なこともあるかもしれませんが、たくさんの支援機関が里親家庭をサポートしていきます。

詳しくは、ホームページで「熊本県 里親制度」で検索し、ご覧ください。

☎熊本県子ども家庭福祉課
096(333)2228

i 農業者年金(税制面優遇措置)について

農業者年金に加入すると、その年に支払った保険料の全額(最高1人当たり80万4千円)が、所得税・住民税・振興特別税の「社会保険料控除」の対象となるなど、優遇措置を受けられます。

詳しくは、農業委員会かJAへご相談ください。

■加入要件:

- ①年間60日以上農業従事
- ②国民年金第1号被保険者
- ③20歳以上60歳未満(但し、国民年金納付期間が480月に満たない60歳以上65歳未満の方で国民年金に任意加入している方もOK)

☎農業委員会(23)3613

お知らせ



全般



相談



募集



10月のこころの健康相談(要予約)

不安やストレスに関する悩みや精神的な病気ではないかという心配、依存症に関する不安・心配ごとを相談いただけます。

■実施日:10月12日・27日

■時間:14時～15時

■場所:人吉保健所(球磨地域振興局2階)

☎人吉保健所(22)3107



特定感染症検査事業が再開しました(要予約)

県内の保健所では匿名・無料で検査ができます。

①受付時間:毎月第1火曜日(1月は祝日のため、第2火曜日に実施)9時～11時

②検査方法:採血

③検査項目:HIV抗体、性感染症(クラミジア・梅毒)、肝炎ウイルス、HTLV-1抗体

☎人吉保健所(22)3107



「地域版依存症相談会」のお知らせ

依存症専門の相談員による「地域版依存症相談会」を開催します。依存症に関する問題を語ることで抱えている問題を整理し、専門的な助言により正しい知識を習得してみませんか？

■日時:10月26日(木)10時～12時

■場所:人吉保健所(人吉市西間下町86-1)球磨地域振興局2階

■対象者:アルコール・薬物・ギャンブル・買い物など依存症の本人、家族、依存症にかかわる支援者

■参加費:無料

☎熊本県精神保健福祉センター
096(386)1166

マイナンバーカード窓口の休日交付について

マイナンバーカード関連窓口は予約制となっております。

休日交付は予約がない場合、実施いたしませんのでご注意ください。

■休日交付日:10月22日(日) 午前8時半から正午まで※10月19日(木)の正午までに予約が必要です。

■受付窓口:健康福祉課戸籍係

■対象となる手続き

①マイナンバーカードの申請及び交付

■手続きに必要なもの

①マイナンバーカードの申請

・交付申請書(お持ちの方)

②マイナンバーカードの交付

・交付通知はがき・本人確認書類(免許証など)・通知カード・住基カード(お持ちの方)

☎戸籍係(23)3978

歯周疾患健診のお知らせ

本村では、歯周病の予防と早期発見のために歯周疾患検診を実施しています。

■期間:9月1日(金)~12月28日(木)

■対象者:令和5年度中に20歳・30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる節目年齢の方(問診票を送付しています)

■費用:500円、70歳は無料(但し、精密検査や処置については別料金が発生しますので医療機関とよくご相談ください)

☎健康福祉課保健衛生係

(24)1700

災害時に支援が必要な方は登録手続きを

在宅の高齢者・要介護認定者・障がい者・難病患者などの方で、災害時に支援を必要とする方を事前に把握するため「避難行動要支援者名簿」への登録受付を推進しています。ぜひご登録ください。

この名簿は、地域の民生委員、自主防災組織、消防署や消防団など支援を行う機関と共有します。日頃の見守りや災害時に情報伝達・避難行動支援を地域ぐるみで行います。

■登録窓口:健康福祉課(代理人申請可。ただし、本人同意必須)

☎健康福祉課(23)3978

消費生活なんでも相談会

弁護士や司法書士が相談を受けます。また、臨床心理士による「こころの健康相談」もあります。

ご相談をされる際は、下記の問い合わせ先にご予約をお願いします。予約をしていなくても相談はできますが、予約をされた方が優先されます。

■日時:10月15日(日)10時~15時

■場所:人吉市消費生活センター

■相談内容:借金や相続、土地家屋問題などの日常生活に関わる心配ごと

■相談料:無料

☎人吉市消費生活センター

(22)2111

専門家とこころの相談ができます(秘密厳守)

「気分が落ち込む、意欲がわかない、イライラすることが多くなった、眠れない、人と会うのがおっくう」など、心の不調でお困りの方や家族の方はお気軽にご相談ください。精神科医師が直接相談を受けます

【方法】

①健康福祉課へご連絡ください。

②「こころの相談のことで電話しました」と伝えてください。

③相談される方と精神科医師との日程調整をして相談日を決めます。

【場所】福祉保健センター健康の駅(来ることが困難な場合は自宅訪問可)

☎健康福祉課(23)3978

年金相談所(完全予約制)のご案内

■人吉市役所 10月2・16・23・30日 時間9時30分~17時(12時~13時除く)

■錦町総合福祉センター 10月11・25日 時間9時~17時(12時~13時除く)

■多良木町多目的研修センター 10月4・18日 時間9時~17時(12時~13時除く)

事前に八代年金事務所までご連絡ください。(基礎年金番号、相談者及び配偶者氏名、電話番号、相談内容を確認します)

☎八代年金事務所 お客様相談室 0965(35)6123



ハロウィンジャンボ5億円
(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

2種類同時発売中! 発売期間 9/20^金~10/20^金
抽せん日 10/27^金

公益財団法人熊本県市町村振興協会 各1枚 300円

「はんた坂」

一丸(山江保育園付近)から西川内へ通じる坂道は「はんた坂」と言われています。

いつの頃からわかりませんが、言い伝えでは、平川氏の軍勢は下城子に、相良氏の軍勢は一丸辻ヶ丘に陣を構えました。そして西川内・堂の平で合戦となり、多数の戦死者が出たとい

ます。その時この場所に数本の旗が立っていたということ。「旗坂(はんたざか)」と呼ぶようになったといふのです。坂を下りた付近は「はんた」と言われています。

おそらくこの戦いかそれ以降に平川氏は滅ぼされて、その霊(平川次郎藤高)を弔うために山田大王神社が創建されたと思われ

ます。相良氏は鎌倉時代初めに静岡からやってきて、人吉球磨在郷の豪族を味方にし、反対勢力は滅ぼして人吉盆地の統一を果たしていったのです。その中の戦さの一つが山田の地で行われ、そのときのこと

「はんた坂」というような地名をへ通称地名(小名)と言

いますが、山江村の中で歴史的な出来事が地名として残っていることはたいへん珍しいことです。ただ、今はこの地名のことを知っている方が少なくなっていることは残念なことです。

※「はんた坂」地名由来のことは、昭和58年に(故)中竹次雄さんが書かれた文化財保護委員会報告を参考にしました。

(山江の地名と歴史サークル)



はんた坂

地産地消推進便り - 真空調理加工について -

今回の地産地消推進便りは、近年恒例となってきましたが、地産地消推進事業における真空調理加工について、令和4年度の活動内容をご報告させていただきます。

令和4年度においては3回実施しており、全部で15種類の食材を加工しました。食材は、タマネギやトマト、ナス、ネギ、ホウレンソウなど以前より加工に適していると判断しているものに加え、干しワラビ、干しゼンマイ、ユズ、キュウリ、ダイズなど5種類の新しいものにも取り組みました。その中でもユズについては果汁として、キュウリについては佃煮にするなど、加工方法も他の食材と異なっており、手間加えたものとなっています。

なお以前から加工している食材につきましても、切り方を変えることや、加熱時間の調整を行うなど給食食材としてより適したものとなるよう工夫もしています。

真空調理加工につきましても、旬の時期に多く採れた食材や規格外のものなどを活用することで、食材の有効活用へ繋げることができる方法です。

食材によってはこの方法が適さないこともあります。今後も様々なものに取り組んでいきたいと思っています。



カボチャ



干しゼンマイ



キュウリ(佃煮)

むらの動き (8/1～8/31 受付分)

あかちゃんごたんじょう

日當 ^{ひつうが} 彪雅さん(泰博・愛美) (7/21)

香典返し

森口 ハルエ 様 大平 範子 様

人口と世帯 -Population-

8月31日現在(前月比)

人口 3,233 人 (-13)

男 1,502 人 (- 5)

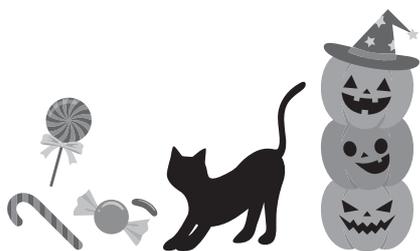
女 1,731 人 (- 8)

世帯 1,193 世帯 (- 3)

主な電話番号 -Telephone-

総務課	23-3111 ※
企画調整課	23-3112 ※
産業振興課	23-3113 ※
税務課	23-5692 ※
健康福祉課 (福祉・戸籍)	23-3978 ※
健康福祉課 (保健衛生)	24-1700 ※
地域包括支援センター	23-2232 ※
建設課	23-6449 ※
教育委員会	23-3604 ※
会計室	23-3293 ※
議会事務局	23-3401 ※
農業委員会事務局	23-3613
ケーブルテレビセンター	22-8808 ※
歴史民俗資料館	23-3665
復興村づくり推進室	23-3114 ※
子ども子育て相談室	35-6650
FAX (代表)	24-5669

●※印は域内電話と共通番号になります



つばやき

数日前に秋のおいがしました。それがどんなにおいだと言ひ表すことはできないのですが。

雲の形は夏のもこもこしたものからほんわかしたものになり、虫の声も変わった気がします。うだるような蒸し暑さから、少し過ごしやすい気温にもなりました。稲の色も変わり、穂も垂れはじめ、栗もいよいよ収穫最盛期に入ります。

秋のおいで、爽りの秋がもうそこまでやってきているのを感じ、わくわくしたある朝でした。(K.S)



エコやごみに対する情報をお伝えする

エコ得情報局

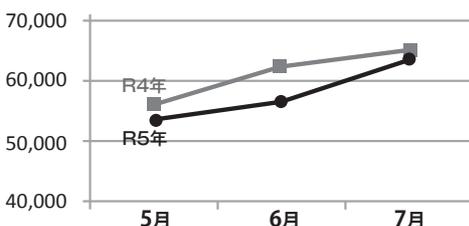
(単位:kg)

年(令和)	4	5	4	5	4	5	
月	6月		7月		8月		
一般廃棄物	可燃物	49,420	50,690	56,280	53,080	60,280	59,480
	不燃物	3,400	2,380	3,930	2,670	3,450	3,330
	粗大物	710	180	1,370	670	690	810
	有害物	0	0	0	0	0	0
	計	53,500	53,250	61,580	56,420	64,420	63,620
資源物	7,360	5,460	6,260	5,620	7,430	7,720	

※搬入量については、村の収集のほか、事業所及び一般家庭からの直接搬入分も含まれます。
※分別収集されたペットボトルは、社会福祉法人水保市社会福祉事業団で適正に処理されています。

- ごみ袋には必ず氏名を記入してください。
- 正しい分別でごみの減量を心がけましょう。
- 可燃ごみの袋は、中のごみが飛散しないように、持ち手部分もしっかりと結びましょう。
- 指定された収集日に出しましょう。収集日の前日または収集日の午前8時までに出してください。

山江村の1か月あたりのごみ排出量推移 (kg)



山江村民一人あたりのごみ排出量

令和5年8月

約 19.6 kg

前月比 2.3kg

汚泥肥料販売のお知らせ

人吉球磨広域行政組合汚泥再生処理センター(人吉市中神町)では、肥料を販売しております。

この肥料は、し尿等を処理する過程で発生する汚泥を発行させたもので、粒状で取り扱いやすく、成分の効用についても大変ご好評をいただいております。ぜひ、一度ご利用ください。

- 名称
新・台地(汚泥肥料)
- 価格
1袋(15kg入)100円
※お一人あたり20袋まで
- 成分
チッソ4.0% リン6.1%
カリ 0.24% 炭素窒素比6.0



※お願い 申し込みから引き渡しまでの間、お時間をいただきますので、ご予約は早めをお願いします。(予約は電話もしくは来場にて承ります。)現在好評につき予約から引き渡しまで約2か月待ちです。なお、お一人様一回当たり20袋までの配布です。

【生産事業場】(肥料の予約受付・引渡し)

人吉球磨広域行政組合 汚泥再生処理センター
熊本県人吉市中神町字城本1348番地1
TEL: (22) 8558 FAX: (22) 8560

令和5年度山江村職員選考試験の案内

職 種	管理栄養士
採用予定数	1名程度
職務内容	管理栄養士の専門的な知識を必要とする業務に従事
受験資格	<ul style="list-style-type: none"> 管理栄養士の免許を有する方で、通算5年以上公共機関または民間企業等で職務経験がある方 昭和48年4月2日以降に生まれた方（この他にも資格要件あり）
試験日	令和5年11月12日(日)
試験会場	山江村役場 大会議室
試験内容	作文試験・人物試験
申込受付	令和5年9月22日(金)～令和5年10月20日(金) (土・日・祝日を除く。午前8時30分～午後5時)
申込方法	<p>持参・郵送による申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ●持参の場合…必要事項を記入し総務課まで持参。 ●郵送の場合…返信用封筒(宛名を記入し、84円を貼付けたもの)を同封の上、封筒表に「山江村職員選考試験(職種名(例：管理栄養士))申込み」と朱書きし、簡易書留郵便で役場総務課宛に送付。
その他	詳しくは回覧または山江村HPをご覧ください



申込み・問合せ先 山江村役場総務課 ☎(23)3111
〒868-8502 球磨郡山江村大字山田甲1356番地の1

今月の1枚



よけまん会 ～カラオケ大会～

7区の一丸公民館で定期的開催される「よけまん会」。

毎回、趣向を凝らし飽きのこない企画を参加者へ提供されています。

今回はカラオケ大会ということで、参加者の思い出の曲や十八番を披露され、盛り上がられている様子でした。

提供元：7区情報化推進員

村内のおもしろスポットや家族の写真など、あなたの一枚を広報やまえに掲載しませんか。皆様からのお便りをお待ちしております。

連絡先 企画調整課企画調整係
☎(23)3112
✉kikaku@yamae.kumamoto.jp

ドライカレー

にこにこ食堂



材料/数量(4人分)

米……………2合
ターメリック ……小さじ1/2
塩……………小さじ1/4
バター……………10g
豚ひき肉……………400g
なす……………2ケ
パプリカ(赤) ……1/2ケ
玉ねぎ……………1/2ケ
にんにく……………1かけ
生姜……………1かけ

ウスターソース…大さじ4
ケチャップ ……大さじ2
A 生クリーム……………大さじ2
カレー粉……………大さじ1.5

作り方

- ① 米を洗い、分量の水に30分つける。
- ② 1の米にターメリック・塩・を加えて全体を混ぜる。上にバターをのせて炊飯する。
- ③ なすは一口大に切り、水につけアクをとったら、水気をふきとり、素揚げする。パプリカは一口大に切っておく。
- ④ 玉ねぎ、にんにく、生姜はみじん切り。
- ⑤ フライパンに油を熱し、にんにく、生姜、豚ひき肉を炒め、肉がぼろぼろしてきたら、玉ねぎを入れ、しんなりしたらパプリカを加えて炒め、Aを入れて調味する。そこに素揚げしたなすを加える。
- ⑥ 器にご飯を盛り、ドライカレーを盛る。